

インストラクションスキルを習得し、社内教育の充実を！

インストラクター研修！

教えることの難しさを知り、プレゼンテーション力を身につけ、インストラクターに必要なスキルの向上をはかります。

インストラクターとしてあるべき姿を認識し、基本研修のスキルに加え、効果的なプレゼンテーションスキルの向上を図ります。課題を目標に落とし込むことにより、次回の研修までにモチベーションをキープし、2回目の研修では、プレゼンテーション実施後の問題点を抽出、対策を検討、再度プレゼンテーションを実施することによって、インストラクション技術を身につけます。

【受講頂きたい方】

- 社内インストラクターの方
- ビジネススキルアップしたい方
- 研修インストラクターになりたい方

【研修の進め方】

- インストラクションスキルの習得
- インストラクションの実施
- 問題点の対処法

【基本カリキュラム】

| 1日目 | | 2日目 | |
|-----|--|-----|---|
| 午前 | <ol style="list-style-type: none">インストラクターとしての心構え<ul style="list-style-type: none">・インストラクターとは・インストラクターの役割と要件・指導の6段階インストラクションの向上<ul style="list-style-type: none">・インストラクションに必要な要素・コミュニケーションの使い分け・聴き手の分析と傾向 | 午前 | <ol style="list-style-type: none">プレゼンテーション実施の結果発表<ul style="list-style-type: none">・現状分析・問題点抽出・相互フィードバック問題点の対処方法<ul style="list-style-type: none">・参加者の居眠り防止・反抗的な参加者への対処法・私語をする参加者への対処法 |
| 午後 | <ol style="list-style-type: none">インストラクターの強みと弱みの把握<ul style="list-style-type: none">・TA(交流分析)による自己の傾向・他者イメージインストラクションの実施<ul style="list-style-type: none">・話の組み立て方(SDS/PREP法)・レッスンプランの準備・作成・デリバリースキルの向上 | 午後 | <ol style="list-style-type: none">しらけムードを払拭する方法<ul style="list-style-type: none">・難しい質問への対処法・時間が「足りない」「余る」の対処法セルフマネジメント<ul style="list-style-type: none">・行動・思考の傾向・モチベーションコントロール・思考の切り替え方法 |

【研修の特長】

- ①効果的なインストラクション技術を習得できます。
- ②他者からのフィードバックにより、弱点を強化できます。
- ③セルフマネジメント力を養えます。